

【資産運用関連】

16. 堅実な資産運用をしてほしい

保険金・給付金等を将来にわたり確実にお支払いする保険会社としての使命を全うするため、サープラス・マネジメント型ALMを原則に資産運用を行なっています。

具体的には、長期、固定金利という保険契約の特性をふまえ、公社債を中心に、中長期的に安定的な収益の確保を目的としたポートフォリオの構築を基本的な考え方としています。

そのうえで、超低金利環境等の市場環境に対応するため、適切なリスク管理のもと、外国債券や株式、不動産等の資産にも投資を行なうことで超過収益の獲得をめざしています。

一方、現状では、新型コロナウイルスの感染拡大等を背景に世界的な低金利環境の継続が予想され、株式・為替市場においても市場の方向性が見極めが困難な情勢となっています。投融資にあたっては市場環境の変化に柔軟に対応していくとともに、国内外の金利、為替、株価の動向に留意しつつ、デリバティブを使用したヘッジ取引も活用するなど、リスク管理に重点をおいた資産運用を行なってまいります。